

令和6年度「我が家のプラごみゼロ宣言」の実施結果について

《概要》

◆目的

プラスチックごみ問題対策に繋げるため、プラスチック製品のリデュースやリサイクルに対する取り組みを家族で話し合い、自ら行動することを促すことで、環境保全・美化への意識の醸成を図り、プラスチックごみ削減を促進する。

また、児童が実施した感想等をホームページで公表することで、市民全体の意識向上を図る。

◆対象

坂井市内の小学4年生とその家族

◆期間

令和6年7月～8月（夏休み期間）

◆内容

実施期間中、宣言書にて「我が家のプラごみ宣言」を行い、家族で取り組んでもらう。児童は、実施期間終了後、取り組んだ感想を提出する。

令和6年度（夏休み実施）対象児童736名

《児童たちが取り組んだ「プラごみゼロ宣言」》

○主な取り組み

マイバック持参する	221名	マイボトルを持ち歩く	101名
簡易包装を選ぶ	3名	ごみは持ち帰る	19名
繰り返し使えるものを選ぶ	11名	ポイ捨ては絶対にしない	134名
詰め替え用を使用する。	41名	ボランティア活動に参加する。	15名
プラストローの使用を控える	9名		

① 提出された児童の感想（抜粋）

【マイバック持参】

- ・最初はマイバックを持っていくことに慣れなかったけれど、だんだんと持っていくことが当たり前になった。
- ・「マイバックを持っていく」たったこれだけのことだが、みんなが取り組むことで大きな成果を上げることができると思う。自分ができることを1つずつ取り組んでいきたい。

【簡易包装】

- ・スーパーのときにはマイバスケットを持っていった。かなり前は袋も持っていたが、それもゴミを増やしていたんだなと思った。

【繰り返し使える物】

- ・4 Rに気をつけて世界中のゴミを減らすことが大切だと思う。また、マイバック・マイボトルなどを持ち歩くことが大切だと感じた。このように一人ひとりが気をつけることが大事だと思う。

【詰め替え用を使用】

- ・毎回なくなったら詰め替えるのが大変かと思ったけどそんな大変ではなかった。これからも続けたいと思う。少しでもプラスチックごみを減らしていきたい。

【プラスチック製ストローの使用は控える】

- ・お店でプラスチックでできたストローをもらわない。お店で使ってしまったから「あっ」と気付いたこともあった。もっとプラスチックごみについて考えていきたい。

【マイボトル】

- ・ペットボトルの飲み物を買わない方がゴミが出ないしお金もかからない。マイボトルはいつでもどこでも好きな時に飲めるし、ペットボトルはぬるくなってしまふけれど水筒だといつでも冷たいのでおいしい。
- ・習い事するときなどに水筒を常に持ち歩いてしたが、たまにペットボトルを買ってしまったこともあり気をつけようと思った。ペットボトル以外にも、ゴミをなるべく出さずにリサイクルすることも大事だと思った。

【ごみの持ち帰り】

- ・家族で海に行ったときに持っていったお菓子の袋を持ち帰るようにした。よく見ると砂浜にたくさんのゴミが置いていた。みんながお菓子のゴミや箸などを持って帰ると海はきれいになると思う。

【ポイ捨てしない】

- ・今までもポイ捨てはしていないが、宣言することでもっと気をつけようと思った。同時に、家で楽しくリサイクルができないかと思い、ペットボトルのキャップを集めて何か作ろうと思う。これからもポイ捨てをせず、きれいな坂井市に住みたい。

【ボランティア参加】

- ・今までは犬の散歩や自転車に乗っているときにゴミが多く落ちていてもあまり気にしていなかったが、この宣言を書いてからは道に落ちているプラごみを気にするようになり、今ではゴミを見かけたら拾うようになった。

【その他】

- ・ゴミの袋などの裏になるマークを見て、プラだったらプラのゴミ箱に捨てて、紙と書いてあったら燃えるゴミ箱に捨ているということを実施してみて、意外と難しかった。今まではあまりマークを見ていなかったが、マークを見ることが大切だとわかった。
- ・ゴミがあまり出ないように工夫したら、最初は難しかったけれど慣れてくると10個のゴミが7個、6個とゴミを減らすことができた。トイレットペーパーの袋をゴミ袋にしたり、トイレットペーパーの芯をハムスターの遊び道具にしたりしてゴミを減らすことができた。

② 児童が希望する 未来の坂井市像（抜粋）

- ・ポイ捨てがなく、できるだけごみゼロにしてもっときれいな市。ゴミの決まりを守れる市
- ・川や海にゴミがなく魚などがたくさんいる坂井市

③ まとめ

児童の感想の中には、プラごみに対する気付き、実施の際に工夫した様子、プラごみや環境に対する意識の変化、また継続して取り組みたい、他の取り組みに挑戦してみたいとの意見が多くあったことから、児童とその家族がプラごみ削減について自ら考え、行動していたことが分かり、環境保全・美化に対する意識の醸成が図られた。

「我が家のプラごみゼロ宣言」を やってみて思ったこと



名前 _____

宣言 ペットボトルを買わずに、いつも
水とうを持ち歩いて飲む。

羽いごとの時などは水とうをつねに持ち
歩いていました。たまに出かけた時など
にペットボトルを買ってしまったところが
あったので気を付けようと思いましたが、
ペットボトル以外にも、ゴミをなるべく出さ
ずにリサイクルしたりすることも大事だと思は
した。

※宣言した取り組みと、実施してみて思ったことを書いてください。

あなたが大人になった時、
どんな「坂井市」だといいと思いますか？

- ゴミが落ちてない、自せん
- ゆたかな土反井市がいいと
- 思いまま自せん+地球を
- 守るような活動をする坂井
- 市もいいと思はす。



ありがとうございました。
これからも、宣言したことを続けてやってみようね。
他の取り組みにもチャレンジしてみよう！



「我が家のプラごみゼロ宣言」を やってみて思ったこと



名 前

組

せん げん
宣 言

道に落ちているプラごみを拾います。
今までは犬のさんぽ、自転車をもの、
いる時には、ごみ、プラごみがたく落ちて
いてもあまり気にしていませんでした。
けれどこの宣言を書いてから道に落ち
ているプラごみを気にするようになって
今ではごみでも見かけたら拾うようにな
りました。

※宣言した取り組みと、実施してみて思ったことを書いてください。

あなたが大人になった時、
どんな「坂井市」だといいと思いますか？

- ごみ0の坂井市
- 笑顔の多い坂井市
- 明るい坂井市
- 元気いほいの坂井市
- 大人も子供も仲良しな坂井市
- 人親切な坂井市



ありがとうございました。
これからも、宣言したことを続けてやってみようね。
他の取り組みにもチャレンジしてみよう！



「我が家のプラごみゼロ宣言」を
やってみて思ったこと



名 前 : _____ 組 _____

せん げん
宣 言

買い物にはマイバックを持っています。
スーパーでたくさん買うときだけマイバックを
持って行くのではなくコンビニで少し買だけ
のときにもマイバックを持ってレジ袋をもらわ
なかったりしました。ほんの小さなことでも人が毎
日売できないとあらかじめではなく小さなことを
続けることが大事だと思いました。これからも
がんばります。

※宣言した取り組みと、実施してきて思ったことを書いてください。

あなたが大人になった時、
どんな「坂井市」だといいと思いますか？

- みんなが健康でくらしやすい
坂井市
- ごみがおちついてない美しい
坂井市
- きれいな川や海がある坂井市



ありがとうございました。
これからも、宣言したことを続けてやってみようね。
他の取り組みにもチャレンジしてみよう！



「我が家のプラごみゼロ宣言」を やってみて思ったこと



2組

名前:

宣言

ペットボトルの分別100パーセント

ペットボトルのリサイクルを言周べると
ゼロハンターやネットにリサイクルされ
ることを知り、ペットボトルをあらいたが
ら自分もつたっていると感じました。
さらに、ペットボトルを捨てないでた
くさんあつめるとゴミをへらしてたくさん
リサイクルができると思いました。

※宣言した取り組みと、実施してみて思ったことを書いてください。

あなたが大人になった時、
どんな「坂井市」だといいと思いますか？

- わたしだけではなく、
みんなでむだなゴミ
を出さない坂井市
- ゴミが1つも落ちて
いない道足各々景色
が広がる坂井市



ありがとうございました。
これからも、宣言したことを続けてやってみようね。
他の取り組みにもチャレンジしてみよう！



 坂井市

提出用